



社協のマーク
「社」を圖案化

社協 みさき

2025.7
第150号



岬町社会福祉協議会
ホームページ

発行所：社会福祉法人 岬町社会福祉協議会
岬町社協地域包括支援センター

TEL：072-492-0633・5700 〒599-0303 大阪府泉南郡岬町深日 3238-24
FAX：072-492-5701 ホームページ <https://misakisyakyo.jp/>
TEL：072-425-9058 FAX：072-425-9059



ボランティア体験プログラム スタート!

体験期間 令和7年7月1日(火)～令和8年3月31日(火)



子どもから大人まで、誰もがボランティアを身近に体験してもらうためのプログラムです。
この機会にボランティア活動を通してたくさんの人と出会い、新しい「つながりづくり」をすることで
自分の世界を広げてみませんか？
詳細は本会のホームページ「新着情報」をご覧ください。

(この広報紙の作成には共同募金配分金を活用させていただいています)

岬町 社会福祉 協議会

社会福祉協議会（社協）とは？

社会福祉協議会は、通称「**社協**」と呼ばれ、地域すべてのみなさんが、明るく健やかな生活を送れるように、地域の団体・機関・施設などが話し合い、協力しあって総合的な福祉の推進を図るために設置された**民間の団体**です。

「**地域福祉の推進を図ることを目的とする団体**」として、社会福祉法において明確にされています。

社協の歩み

戦後間もない昭和26年に、戦後の「社会救済」のため、公では担えない福祉を行う目的で、全国に中央社会福祉協議会としてはじまり、その後都道府県で設立され、そして市町村へと設置が進められました。

岬町では、昭和37年4月に岬町社会福祉協議会が創設され、低所得者や障がい者などの方々への生活福祉資金の貸付事業や住民の皆さんの困りごと、心配ごとの相談所の運営、ボランティア活動の前身となる善意銀行の奉仕活動、共同募金・歳末たすけあい運動を展開しました。

昭和53年、福祉委員会を各地区に組織、平成6年には岬町ボランティアセンターを開設し平成31年には岬町ボランティア住民活動支援センターへ生まれ変わり、福祉活動を推進しています。

社協の仕組み



社協会員とは？

社協の趣旨・目的・事業にご賛同いただき、財政支援という形で地域福祉活動にご協力、ご参加していただく制度です。会員であるということは、地域の一員として社協が行っている活動（4～7ページ参照）を支えていただくとともに、社協活動を知っていただくことで「わたしたちの地域」の問題を共に考えていただける機会となっています。

名 称	一般会員	特別会員	組織構成会員 ※4
種 別	個 人	法人・事業所等	社会福祉活動を行う団体・機関・事業者
会費額	1口 1,000円	1口 10,000円	1口 5,000円

※4 社協の事業を決定する理事会、その議決機関である評議員会の選出母体となる。

一般会員会費のつかいみち



本年度も、社協の趣旨にご理解、ご賛同をいただき会員加入を賜り厚くお礼申し上げます。

皆さま方からご協力いただきました会員会費は、岬町の地域福祉活動（4～7ページ参照）の推進に活用してまいりますので、今後とも社協並びに地区福祉委員会に対しましてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本年も会員募集にご尽力いただきました自治区長（自治区）、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアの皆さま方には、心よりお礼申し上げます。

今後とも、可能な範囲でご支援・ご協力頂ければ幸いです。

※会員募集の詳細につきましては、次号（社協みさき第151号・10月1日）にてご報告いたします。

令和6年度 決算報告(法人全体)

○資金収支計算書 (自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

収 入	金額 (円)	支 出	金額 (円)
会費収入	3,720,000	人件費支出	71,114,090
寄附金収入	69,500	事業費支出	16,719,525
経常経費補助金収入	35,121,602	事務費支出	3,013,247
受託金収入	44,698,464	分担金支出	86,980
事業収入	771,251	助成金支出	5,253,100
負担金収入	802,342	固定資産取得支出	258,940
介護保険事業収入	18,591,398	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,421,540
受取利息配当金収入	12,981	積立資産支出	9,500
その他の収入	10,000	その他の活動による支出	3,344,606
		支出合計②	102,221,528
		収支差額 (①-②)	1,576,010
		前年度繰越金	20,653,388
収入合計①	103,797,538	当年度繰越金	22,229,398

○貸借対照表 (令和7年3月31日現在)

資産の部 (円)		負債の部 (円)	
流動資産	26,546,744	流動負債	12,627,589
		固定負債	39,540,130
固定資産	131,697,498	負債の部合計	52,167,719
		純資産の部 (円)	
基本財産	50,892,755	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	20,551,262
その他の固定資産	80,804,743	その他の積立金	38,007,521
		次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	46,517,740 △ 773,065
		純資産の部合計	106,076,523
資産の部合計	158,244,242	負債及び純資産の部合計	158,244,242

ありがとう！アルミ缶ボランティア活動！

令和6年度アルミ缶収益金として193,100円集まりました。

集まった収益金は、岬町のボランティア活動の推進のために、活用させて頂きました。

アルミ缶ボランティア活動にご協力頂きました皆様には、厚くお礼申し上げます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



地域企業の社会貢献活動

夏のチャリティーロングランゴルフコンペのご案内

チャリティーゴルフを楽しみませんか！

7月～8月を『チャリティー月』ということで、大阪ゴルフクラブのご協力のもと、

夏のロングランゴルフコンペとして、開催致します。

皆さまのご参加お待ちしております。

*詳細につきましては、本会ホームページ（新着情報）をご覧ください、
大阪ゴルフクラブへお問い合わせください。

共 催：南海ゴルフマネジメント㈱ 大阪ゴルフ (TEL 072-492-2011)
(社福) 岬町社会福祉協議会



岬町社会福祉協議会
ホームページ



協 議 会 の 活 動

地区福祉委員会活動

地区福祉委員会の構成

自治区長(自治区)、民生委員・児童委員、福祉専門機関・団体、当事者組織・団体、関連分野団体、ボランティア・住民活動を行っている方 など

地区福祉委員会は、より身近な地域で福祉活動を行うことができるよう、岬町社会福祉協議会の福祉活動組織として、淡輪・深日・多奈川・孝子の各地区に組織しています。

高齢者、障がい者や子育てに不安を持つ保護者等さまざまな福祉課題を抱えた人たちをはじめ、だれもが安心して暮せるまちづくりをめざす推進役として活動しています。



淡輪地区
子どもサロン (クリスマス会)



深日地区
防災・減災研修会



多奈川地区
喫茶めだか組



孝子地区
喫茶たちばな

小地域ネットワーク活動

小地域ネットワーク活動は、高齢者、障がい(児)者、子育て中の親子等支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い・助け合い活動です。

見守り訪問活動による問題の早期発見やふれあい・いきいきサロン、コミュニティカフェによる健康づくり・介護予防、つながりづくり等、地域から孤立することなく生活できるよう地区福祉委員会を中心に活動を展開しています。



コミュニティカフェ



ふれあい・いきいきサロン



見守り訪問活動



見守り隊キッズEyeボランティア

福祉教育(共育)推進事業

岬町社会福祉協議会では、地域の住民が自分たちの生活や地域課題を発見し解決できる力をつけ、地域の福祉力を高めるため、大人も子どもも地域の中で共に生き、共に学びあい、共に育ちあう

「福祉共育=共に育つ力を育む」を福祉のまちづくりの基本に置いて実施しています。



地域福祉共育実践
プレゼンテーション



車いす体験学習



障がい者交流授業



福祉協力校推進
指定事業活動
資料集の作成・報告

岬町 社会福祉

岬町ボランティア住民活動支援センター

岬町ボランティア住民活動支援センターは、いつでも、だれでも、気軽に参加できるボランティア活動や住民活動の紹介、各種ボランティア講座の開催、ボランティア・住民活動情報や福祉情報の発信などを行っています。また、町内で大規模災害が発生した際は、平成27年4月17日に岬町と締結した「災害時におけるボランティア活動に関する協定」に基づき、「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、支援活動とセンター運営を行います。平常時からの取り組みとして、災害ボランティア養成講座を開催し、災害時に迅速な対応ができるよう活動を進めています。



介護用品配達ボランティア



有償活動ステップアップ講座



キッズボランティア



広報講座



災害ボランティア活動

防災・減災への取り組み



災害ボランティア養成講座

精神保健福祉推進事業

精神保健福祉推進事業は、こころの病がある方に対する誤解や偏見の軽減、地域であたりまえに暮らすための居場所づくりや就労体験、家族同士が交流できる場づくり等を、地区福祉委員会やボランティアグループとともに実施しています。



ほのぼのサロン



家族会あすなる

生活支援コーディネーター 設置業務事業

生活支援コーディネーターは、超高齢社会の中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、支え合い・助け合いのある地域づくりや地域で困りごとを抱えた方々へ適切に支援が届くような体制づくりを推進しています。



岬町まち歩き見守り声かけ訓練



岬町住民主体・地域支援団体
ネットワーク会議

協 議 会 の 活 動

福祉サービス事業

障がい者や高齢者などの方々の通院等の送迎を行う移送サービスやふれあい給食サービス、福祉機器貸出サービス等を行い、在宅生活の向上を支援しています。



ふれあい給食サービス



移送サービス



介護用品給付サービス



福祉機器貸出サービス

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、高齢や障がい等により判断能力の不十分な方が、安心して自立した生活を送れるように金銭管理や福祉サービスの利用援助等の支援を行っています。



金銭管理サービス



権利擁護講座

共同募金運動・歳末たすけあい運動

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の問題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また住民の皆さまのやさしさや思いやりを届ける運動として推進しています。集まった募金は、身近な地域の福祉活動や大規模な災害が起こった際の災害支援などへ配分されています。



共同募金協力型
自動販売機



赤い羽根共同募金配分金事業
住民主体で学ぶ!!福祉介護シリーズ
講座「地域共生の視点から考える
生きづらさへの理解」



歳末たすけあい運動
福祉団体等助成金事業
(贈呈式)



歳末たすけあい「見守り・訪問活動等」岬町民生委員児童委員協議会助成金事業

岬町社会福祉

介護予防・自立支援事業

介護予防・自立支援事業は、家族介護者の心と身体が健康で充実した介護が行え、要介護者も地域とつながり、ほほえみこぼれる介護を目指して、介護者(家族)の会「ほほえみ」と協働で介護講座の開催や介護者・家族交流会等の活動を実施しています。また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していけるよう、認知症支援推進の一環として、認知症の方と家族が主役になれる認知症カフェ「おにぎりサロン」「喫茶Sunデー」の開催などに取り組んでいます。



介護講座



おーぶんかふえほほえみ



おにぎりサロン

岬町社会福祉施設等連絡会・福祉施設協働事業

岬町社会福祉施設等連絡会・福祉施設協働事業は、町内の社会福祉法人や福祉施設が、事業種別を超え連携して地域の生活課題や福祉課題の解決を図るために活動を推進しています。具体的な取り組みとしては、生活支援型多機能バス「結」号を協働運行し、地域のサロンに「来ない方・来られない方」を対象に個別訪問等の支援を行っています。「結」号の利用者の想いから専門職やボランティアがサポートを行い、それぞれに役割をもち社会参加できる居場所「みさきのわ」や「ゆめカフェ」を設立し支援しています。



休日サロン「ゆめカフェ」



岬町社会福祉施設等連絡会会議

岬町社会福祉施設等連絡会の構成一覧

社会福祉法人	ほたる ケアハウスほたる
社会福祉法人	全電通近畿社会福祉事業団 知的障害者総合福祉施設 愛の家
社会福祉法人	順風会 ほぼろ淡輪デイサービスセンター
社会福祉法人	岬町社会福祉協議会

その他の地域福祉事業

- ・ 岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
- ・ 福祉総合支援相談事業
- ・ 福祉資金貸付事業
- ・ 地域企業による社会貢献活動の推進
- ・ ひとり親家庭義務教育入学祝金支給事業
- ・ カラオケ大会 など



第4次岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画冊子

動 情 報 社 委 員 会 活 動



深日地区

福祉委員会研修会（防災）

今日、明日にでも起こりうる可能性のある南海トラフ地震。災害への危機感と防災意識の向上を目指し、3月12日に研修会が実施されました。



【第1部】講演「危機管理担当 塩路真一氏」
テーマ「能登半島地震災害の復旧支援に参加して」

実際の映像からは、想像を絶するような町の被害や避難所での様子を伝えていただきました。その後、もし南海トラフ地震が起こった時の岬町の被害想定を具体的な数字とともに提示されました。避難が迅速な場合は、人的被害がかなり少なくなることも分かりました。日頃から災害に対する準備がいかに大切な、改めて感じました。



【第2部】体験コーナー

- ・テントの組み立て、テントの中の居住空間の体験（簡易ベッドの寝ごっこ）
- ・避難した時のテントやベッドを実際に見て、少しは安心できたかな…
- ・給水体験
給水車から、給水袋に水を入れ、それを背負う

災害時の体験をしましたが、何よりもこれらのテントや簡易ベッドが使わずに済む日々が送れることを願うばかりです。



多奈川地区

合同いきいきサロン

3月9日午後2時から多奈川地区合同いきいきサロンが2年ぶりに文化センターにおいて開催されました。この日を楽しみに待っておられた多奈川各地区の皆様、120名余りが集ってください口々に挨拶やおしゃべりやら…開始まで雑談タイム。

この日の演目は「ふれあい演奏」と題して堺を拠点に大阪・八尾・吹田方面で活動されている民謡グループ「勝廣会」の皆様です。

民謡メドレーから始まり、伴奏は、ギター、太鼓、三味線、初めて耳にした調和音の響きでしたが、大変迫力のある音に驚きました。

江州音頭・かあさんの歌・そしてお笑い民謡の岸壁の母も大変面白くて盛り上がり、感動の時間を過ごすことができました。



ふだんは外に出ることの少ない高齢者にとって、とても気分転換になり、有意義ないきいきサロンになったと喜んでおります。





地域の福祉活動 地区福

孝子地区

体を動かす福祉活動を求めて

従来から実施している、いきいきサロンにおけるビンゴゲーム、手芸で何かをつくる、喫茶などを開く、ギター・ハーモニカ・キーボードなどの伴奏で歌を歌うことは良いことだと思います。けれど、私は高齢者の方々が体を動かすことができるような福祉活動の実現が理想だと思います。例えば、散歩する、簡単な体操をすることなどです。近隣に体操教室があつて、そこへ行って体を動かすことができればいいと思いますが、通うことができない方々もいるでしょう。

話は変わりますが、私は17年前に11日間入院しました。退院したその日は階段を上るのが大変でした。手すりを持ってやっとの思いで上りました。次の日からは階段を普通に上ることができるようになりました。55才でこんな状態ですから、80才以上ぐらいで入院したりすると、退院したときには歩けなくなっているかも知れません。歩行器を使ってリハビリしなくてはならないかも知れません。入院しなくても、ふだんから歩くことを体を動かすことを心掛ける必要があります。そんなきっかけをつくってあげ

るのも、また福祉活動だと思います。そんなことをいつも思っています。



淡輪地区

つつじ祭り たこ焼き出店

令和7年4月29日に、淡輪あたご山で「つつじ祭り」が開催され、淡輪地区福祉委員会が恒例のたこ焼きを出店しました。

絶好の晴天に恵まれ、会場ステージでは様々な演奏や踊りなどが披露され、多くの出店で賑わっています。焼き役10人余りがフル回転で稼働し、ソースかけ、つまようじ差し、輪ゴムかけ、袋詰め、代金受け取り、商品手渡しと、絶妙のチームワークで総勢20数名が休む暇もなく働きます。奇しくも当日は「昭和の日」、まだまだ元気な昭和のパワーを感じました。

〈日本一おいしいたこ焼き〉と看板表記された8個入り300円のたこ焼きは大人気で、長い待ち行列に並んでいたが、全部で400余皿もの売上げがありました。2皿入りのビニール袋をうれしそうに提げられるお孫さんや、おいしいと言ってくれる若い世代の笑顔を見ると、頑張っているのも出店できてよかったと思います。



昭和の時代から有名なつつじ谷と、ヨットハーバーの帆影、遠望される大阪湾と淡路島が、春の陽光に霞むうらかな一日となりました。



ほほえみだより

【連絡先】 岬町社会福祉協議会内 岬町介護者(家族)の会「ほほえみ」事務局 TEL 072-492-0633 / FAX 072-492-5701

岬町介護者(家族)の会「ほほえみ」の活動について

介護者同士のつながりの場として発足した「ほほえみ」の活動は、30年を超えました。基本理念である「信頼関係を軸とするつながり」を念頭に置き、介護者家族の「居場所」作りに日々活動しています。

主な活動内容は、

集う場	喫茶「おーぶんかふえ ほほえみ」
楽しめる場	リフレッシュ行事・ほほえみ笑学校・クリスマス会
学びの場	介護講座・介護事業所や施設の見学
つながる場	広報紙の発行・諸団体との連携
共有する場	他市町村家族会との活動交流



などが有ります。

高齢化が進んだ現在、介護は我が事として考えなければなりません。住み慣れた地域で暮らし続けるお手伝い出来ることを願いつつ、「ほほえみ」の輪を広げていきたいと思っています。

令和7・8年度 役員紹介

会 長 田中 繁樹
副 会 長 安原 早智子・大野 静美
会 計 橋爪 克枝
幹 事 田中 恭子
会計監査 佐藤 カホル・道脇 壽子

介護のこと、1人で悩んでいませんか？
1人でかかえこまないで…。
わかりあえる仲間があなたを待っています。
いっしょに“ほほえみ”をもって介護しませんか？

岬町社協地域包括支援センター通信

『ポリファーマシー』をご存じですか？

ポリファーマシーとは、必要以上あるいは不必要にくすりが処方されて、多くのくすりを飲んでいるために、副作用を起こしたり、服用方法や量の誤り、飲み忘れなど、きちんとくすりを飲めなくなったりしている状態のことをいいます。単に服用するくすりの数が多いことではありません。複数の医療機関を受診されている場合は、くすりの飲み合わせが悪かったり、同じ効果のくすりが処方されていることがあり、特に、高齢になるとくすりの数が増えて副作用が起きやすくなるので注意が必要です。

(ポリファーマシー:「複数」を意味する「poly ポリ」と、「調剤(局)」を意味する「pharmacy ファーマシー」を合わせてつくられた言葉です。)

思い当たることはありませんか？

- ・くすりを飲み忘れることがある。
- ・自分の判断で飲むのをやめたり、減らしているくすりがある。
- ・くすりを余分にもらっている。
- ・何か変だなと感じる症状がある。(眠気・物忘れ・気分が沈む・食欲低下・めまいなど)

日頃から次のことに注意しましょう！！

- ①お薬手帳は病院ごとに作らず1つにまとめて、医療機関に行く時は必ず持参しましょう。
- ②くすりが余っている場合は医師や薬剤師へ伝えましょう。
- ③市販薬やサプリメントを使用している場合も医師や薬剤師へ伝えましょう。

※くすりが多いからといって必ず減らすべきということではありません。必ずかかりつけ医やかかりつけの薬剤師へ相談してください。



連絡先▶岬町社協地域包括支援センター

TEL : 072-425-9058 / FAX : 072-425-9059 E-Mail:houkatu@misakisakyoku.jp

喫茶たまり場 開催日 7月1日(火)・9月2日(火) 午前10時～午後2時 〈毎月第1火曜日開催〉 (8月はお休み) 場 所 みんなのたまり場 主 催 淡輪地区福祉委員会	喫茶ぼちぼち 開催日 7月8日(火)・9月9日(火) 午前10時～午後2時 〈毎月第2火曜日開催〉 (8月はお休み) 場 所 淡輪老人福祉センター 主 催 淡輪地区福祉委員会	ふれあい喫茶 開催日 7月16日(水)・9月17日(水) 午前10時～正午 〈毎月第3水曜日開催〉 (8月はお休み) 場 所 深日会館 主 催 深日地区福祉委員会
おーぶんかふえ ほほえみ 開催日 7月24日(木) 9月18日(木) 午後1時30分～午後3時30分 場 所 岬町社会福祉協議会 主 催 岬町介護者(家族)の会 「ほほえみ」	喫茶めだか組 開催日 ● 7月6日(日) ● 8月3日(日) ● 9月7日(日) 午前10時～午後3時 ● 7月9日(水) ● 9月10日(水) (8月はお休み) 午後1時～午後3時 ※「フリーマーケット」同日開催 午前10時～午後3時 〈毎月第1日曜日と第2水曜日開催〉 場 所 多奈川小学校 主 催 多奈川地区福祉委員会	
ほのぼのサロン 開催日 8月27日(水)〈偶数月第4水曜日開催〉 ※開催時間未定のためお問い合わせください 参加対象 ころころにふさや不安をお持ちの方 など 場 所 みんなのたまり場 主 催 精神保健福祉ボランティアグループ 「ほのぼのみさき」	あすなるサロン 開催日 7月18日(金)・8月15日(金)・9月19日(金) 午後1時～午後3時 〈毎月第3金曜日開催〉 参加対象 ひきこもりやころころにふさや不安のある方の家族など 場 所 みんなのたまり場 主 催 精神保健福祉家族会「あすなる」	

参加者募集!

岬町ボランティア住民活動支援センター ボランティア活動講座
 ～知ったらおもしろいで! ボランティア活動講座～

はじめての方も、すでに活動している方も大歓迎!
 楽しくボランティア活動を学ぶ講座を開催します!!

この講座では、ボランティアの基礎知識から活動の楽しさ、活動を続けるためのヒント、仲間を増やす工夫まで、幅広くボランティア活動について学ぶことができます。また、参加者同士で交流しながら楽しく学ぶことができ、これから一緒に活動する仲間ができるかも? ボランティア活動を「これから始めたい方」や「もっと深めたい方」など、ぜひご参加ください!

開催日 令和7年8月2日(土) 10時～12時(受付開始9時30分～)
会場 岬町社会福祉協議会(※駐車場に限りがあります)
講師 龍谷大学 社会学部 現代福祉学科 特任教授 やまぐち こうじ 山口 浩次 氏
対象者 本講座にご興味のある方(どなたでも)
申込期限 令和7年7月23日(水)までにお申し込みください。
申込方法 下記、電話・FAX・メール・ホームページ等よりお申し込みください。
 (氏名、住所、連絡先、年齢をお伝えください。)
 【定員(40名)に達し次第、締め切らせていただきます。】



◎開催日時・場所の変更、開催の中止等がありますので、まずはご連絡ください!



岬町社会福祉協議会ホームページ▶

お申込
お問合せ

岬町社会福祉協議会・岬町ボランティア住民活動支援センターまで
 TEL492-0633/492-5700 FAX492-5701 E-Mail info@misakisyakyo.jp



紹介コーナー



エルマー(愛犬)と
一緒にすくすく
育ってね

R6. 12. 19生まれ
淡輪 御堂河内 みくりちゃん

元気で大きく
なりますように



R6. 7. 9生まれ
深田 ザン・ミン・ニャットちゃん

岬町にお住まいの生後1歳未満の赤ちゃん
写真を大募集しています！

元気に暮らせる知恵

南 歳 雄さん (99 歳)

白 寿



「百」という漢字から
「一」を引くと「白」
となることから、
数字の 100 から 1 を
引いた 99 歳のお祝い
は、「白寿」と
呼ばれています。

おめでとう！

令和7年2月11日で、99歳
(数え年)の誕生日を迎えまし
た。お元気で、顔色もつやつや
です。2月の「美浜会いきいき
サロン」では、皆で白寿のお祝
いをしました。

6時30分に起床。一人暮らし
で食事も自分で作っています。
お気に入りのおかずの時は、
ちょいとお酒も…。日常自分で
できる事はできるだけ自力でこ
なしています。これが、元気の
秘訣かもしれません。

南出地区の「美浜会いきいきサ
ロン」は勿論のこと、月1回の
「みはま喫茶」にも、毎回参加
して皆さんと楽しいひと時を過
すごしています。



灯 台



万博での新しい発見

55年前、私は高校3年生で
したが、1970年の大阪万
博は感動しました。万博のシ
ンボルの太陽の塔、動く歩
道、世界各国のパビリオン見
学。そして、2時間並んでア
メリカ館の月の石も見まし
た。ただ、月の石を見たとき、
「何これ、ふつうの石や
んか」と思わず口走ったこと
を思い出します。何を想像し
ていたのでしょうか。多分、月
の石は光輝くというか、きら
めく石のようなイメージを
もっていたのでしょうか。

前回の万博は5回行きました。
今回は72才ですから、1
回か2回ぐらい行ければいい
ところでしょう。今回の万博
も前回同様、新しい発見が必
ずあるでしょう。動く歩道な
んて今では当たり前のことで
すが、当時は目新しく画期的
なことでした。またヨーグル
トを食べる習慣なんて目新し
いものではありませんが、前
回の万博である会社のヨーグ
ルト製品が紹介されて日常生
活に定着することになったの
です。

こつこつと、また新し

善意をありがとう

(受付3月1日～5月31日)

○9000円

中村 勲様

※小説『多奈川線』の売上
の一部として

○10,000円

匿名希望様

編集後記



万博開幕日に夢洲の上
空をかつこよく展示飛行
する予定になっていたブ
ルーインパルスですが、
当日は雨で幻となってし
まいました。ブルーイン
パルスの展示飛行を楽し
みにしていたので、とて
も残念です。

また、いつか大阪の空
へ…。